

『東京巢鴨とげぬき地蔵尊』

高岩寺住職来馬明規老師講演

日時：仁叟寺大般若会大施食会 3月10日(日)午後1時開演
場所：仁叟寺本堂(高崎市吉井町神保1295番地)



↑ 巢鴨地蔵通商店街

東京巢鴨・とげぬき地蔵尊高岩寺は1596(慶長元)年、東京都千代田区神田明神下に開山し、下谷屏風坂下(現JR上野駅前)を経て、1891(明治24)年に現在の豊島区巢鴨に移転した曹洞宗の寺院です。御本尊延命地蔵菩薩を参拜する年間約800万もの人々を町と一体となって迎え、「おばあちゃん原宿」の別名があります。

住職来馬明規老師は、総合内科・循環器・禁煙指導専門医、医学博士、日本禁煙学会評議員、日本医大心肺蘇生フォーラム救急救命法指導員であり、特に禁煙運動に関して地域を挙げての活動は全国的に有名です。



↑ 高岩寺様山門

喫煙は「ゆるやかな自殺」と云われています。喫煙者の健康問題だけに囚われがちですが、被害者である喫煙者が受動喫煙を通して新たな被害者を生み出している構図も見逃せないところです。しかも葉タバコ生産国では小児労働や森林伐採等、構造的な人権・環境問題が存在しています。タバコ問題は曹洞宗が取り組むべき、地球規模の人権・環境・平和問題です。

平成24年秋、仁叟寺恒例の檀信徒研修参拜旅行の大本山總持寺様への御礼参拝の帰路に伺わせていただき、展待を頂戴いたしました。この度、当山大般若会大施食会法要に併せ、御法話を賜る事になりました。住職であり医師である来馬老師のお話を、この機会に是非ご清聴下さい。

天祐山公田院仁叟寺 三十一世住職 渡辺啓司 合掌